【記載例 1】 退職(退職・休職・死亡)で普通徴収へ切替えする場合

税額の有無にかかわらず退職者の異動届の提出をお願いします。

給与支払報告書 特別徴収 に係る給与所得者異動届出書

年度：(1.) 現年度　2. 新年度　3. 両年度

中能登町長 宛

年　月　日提出

給与支払者（特別徴収義務者）

所在地	〒○○○-○○○○ ○○県△△町□□番地
フリガナ	
氏名又は名称	○○○○株式会社
個人番号又は法人番号	9 8 7 6 5 4 3 2 1 9 8 7 6 ←個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載

特別徴収義務者指定番号	12345678
宛名番号	
担当連絡者先 所属	総務課 給与係
担当連絡者先 氏名	石川 太郎
担当連絡者先 電話	0767-74-1234 内線(1234)

退職後住所が変わる予定の方は記入して下さい。

給与所得者

		(ア) 特別徴収税額(年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)－(イ)	異動年月日	異動の事由	異動後の未徴収税額の徴収方法
フリガナ	ナカノト　イチロウ						
氏名	中能登 一郎						
生年月日	昭和 ○○ 年 ○○ 月 ○○ 日						
個人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 2 3		6 月から 9 月まで	□ 月から □ 月まで	8 年 9 月 30 日	1 右から番号を記入 1. 退職 2. 転勤 3. 休職・長欠 4. 死亡 5. 支払少額・不定期 6. 合併・解散 7. その他 (事由・理由)	3 右から番号を記入 1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収(本人納付)
受給者番号	00001						
1月1日現在の住所	中能登町末坂9部46番地						
異動後の住所	同上	49,000 円	17,000 円	32,000 円			

1.特別徴収継続の場合

新しい勤務先（特別徴収義務者）

特別徴収義務者指定番号	(新規) 法人番号
所在地	〒
フリガナ	
氏名又は名称	

担当者連絡先：所属／氏名／電話（内線( )）

新しい勤務先へは、月割額＿＿＿＿＿円を □ 月分(翌月10日納入期限分)から 徴収し、納入するよう連絡済みです。

受給者番号（必要な場合のみ記載）：

納入書の要否（新規の場合のみ記載）：□ 右から番号を記入 1. 必要　2. 不要

2.一括徴収の場合

理由 □ 右から番号を記入

1. 異動が令和 8 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため
2. 異動が令和 9 年 1 月 1 日以降で、特別徴収継続の申出がないため

徴収予定月日	徴収予定額(上記(ウ)と同額)
月　日	円

左記の一括徴収した税額は、□ 月分(翌月10日納入期限分)で納入します。

3.普通徴収の場合

理由 1 右から番号を記入

1. 異動が令和 8 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため
2. 令和 9 年 5 月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため
3. 死亡による退職のため

※町記入欄

【記載例 2】 退職(退職・休職・死亡)で一括で徴収する場合

税額の有無にかかわらず退職者の異動届の提出をお願いします。

給与支払報告書 特別徴収 に係る給与所得者異動届出書

年度：(1.) 現年度　2. 新年度　3. 両年度

中能登町長 宛

年　月　日提出

給与特別徴収義務者

所在地	〒○○○-○○○○ ○○県△△町□□番地
フリガナ	
氏名又は名称	○○○○株式会社
個人番号又は法人番号	9 8 7 6 5 4 3 2 1 9 8 7 6 ←個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載

特別徴収義務者指定番号：12345678

宛名番号：

担当連絡者先

所属	総務課 給与係
氏名	石川 太郎
電話	0767-74-1234 内線(1234)

給与所得者

フリガナ	ﾅｶﾉﾄ　ｲﾁﾛｳ
氏名	中能登 一郎
生年月日	昭和 ○○ 年 ○○ 月 ○○ 日
個人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 2 3
受給者番号	00001
1月1日現在の住所	中能登町末坂9部46番地
異動後の住所	同上

退職後住所が変わる予定の方は記入して下さい。

(ア) 特別徴収税額(年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)－(イ)	異動年月日	異動の事由	異動後の未徴収税額の徴収方法
49,000 円	6 月から 1 月まで 33,000 円	□ 月から □ 月まで 16,000 円	9 年 1 月 31 日	1 (右から番号を記入) 1. 退職 2. 転勤 3. 休職・長欠 4. 死亡 5. 支払少額・不定期 6. 合併・解散 7. その他 (事由・理由)	2 (右から番号を記入) 1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収(本人納付)

同額が入ります

1.特別徴収継続の場合

新しい勤務先(特別徴収義務者)

特別徴収義務者指定番号	(新規)　法人番号
所在地	〒
フリガナ	
氏名又は名称	
担当者連絡先 所属	
担当者連絡先 氏名	
担当者連絡先 電話	内線( )

新しい勤務先へは、月割額＿＿＿＿円を　月分(翌月10日納入期限分)から徴収し、納入するよう連絡済みです。

受給者番号(必要な場合のみ記載)	
納入書の要否(新規の場合のみ記載)	□ (右から番号を記入) 1. 必要　2. 不要

2.一括徴収の場合

理由：2 (右から番号を記入)

1. 異動が令和 8 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため
2. 異動が令和 9 年 1 月 1 日以降で、特別徴収継続の申出がないため

徴収予定月日	徴収予定額(年税額(ウ)と同額)
1 月　25 日	16,000 円

左記の一括徴収した税額は、1 月分(翌月10日納入期限分)で納入します。

3.普通徴収の場合

理由：□ (右から番号を記入)

1. 異動が令和 8 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため
2. 令和 9 年 5 月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため
3. 死亡による退職のため

※町記入欄

※令和9年1月1日以降に退職する方については、本人の希望にかかわらず一括徴収することが義務付けされています。
また、年の途中の退職でも本人が希望する場合や外国人が帰国する場合は、一括徴収にご協力をお願いします。

【記載例 3】 転動などにより特別徴収を継続する場合

税額の有無にかかわらず退職者の異動届の提出をお願いします。

給与支払報告書 特別徴収 に係る給与所得者異動届出書

年度：(1.) 現年度　2. 新年度　3. 両年度

中能登町長 宛

年　月　日提出

給与支払者（特別徴収義務者）

所在地	〒○○○-○○○○ ○○県△△町□□番地
フリガナ	
氏名又は名称	○○○○株式会社
個人番号又は法人番号	9 8 7 6 5 4 3 2 1 9 8 7 6 ←個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載

特別徴収義務者指定番号	12345678
宛名番号	
担当連絡者先 所属	総務課 給与係
担当連絡者先 氏名	石川 太郎
担当連絡者先 電話	0767-74-1234 内線（ 1234 ）

給与所得者

フリガナ	ﾅｶﾉﾄ　ｲﾁﾛｳ
氏名	中能登 一郎
生年月日	昭和 ○○ 年 ○○ 月 ○○ 日
個人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 2 3
受給者番号	00001
1月1日現在の住所	中能登町末坂9部46番地
異動後の住所	同上

(ア) 特別徴収税額（年税額）	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)－(イ)	異動年月日	異動の事由	異動後の未徴収税額の徴収方法
120,000 円	6 月から 1 月まで 80,000 円	□ 月から □ 月まで 40,000 円	9 年 1 月 31 日	2（右から番号を記入） 1. 退職 2. 転勤 3. 休職・長欠 4. 死亡 5. 支払少額・不定期 6. 合併・解散 7. その他 事由・理由	1（右から番号を記入） 1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収（本人納付）

※給与所得者の転勤などにより、新しい勤務先で特別徴収を継続する場合に記入してください。

1.特別徴収継続の場合

新しい勤務先（特別徴収義務者）

特別徴収義務者指定番号	98765432 （新規）
法人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 8 7 6 5
所在地	〒○○○-○○○○ 金沢市○○丁目△△番地
フリガナ	
氏名又は名称	□□□□株式会社
担当者連絡先 所属	総務課 給与係
担当者連絡先 氏名	金沢 花子
担当者連絡先 電話	0767-12-3456 内線（ 321 ）

新しい勤務先へは、月割額 1,0000 円を 2 月分（翌月10日納入期限分）から徴収し、納入するよう連絡済みです。

受給者番号（必要な場合のみ記載）	00002
納入書の要否（新規の場合のみ記載）	□（右から番号を記入） 1. 必要　2. 不要

2.一括徴収の場合

理由（右から番号を記入）

□ 1. 異動が令和 8 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため

□ 2. 異動が令和 9 年 1 月 1 日以降で、特別徴収継続の申出がないため

徴収予定月日	徴収予定額（上記(ウ)と同額）
月　日	円

左記の一括徴収した税額は、□ 月分（翌月10日納入期限分）で納入します。

3.普通徴収の場合

理由（右から番号を記入）

□ 1. 異動が令和 8 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため

□ 2. 令和 9 年 5 月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため

□ 3. 死亡による退職のため

※町記入欄

【記載例 4】 年度の途中で特別徴収へ切替える場合

特別徴収切替届出書

令和 年 月 日 中能登町長 宛	給与特別徴収義務者	法人番号	9	8	7	6	5	4	3	2	1	9	8	7	6	指定番号 新規の場合は新規と記入ください	
		所在地	〒○○○-○○○○ ○○県△△町□□番地														新規の場合、納入書（ 要 ・ 不要 ）
		ﾌﾘｶﾞﾅ														担当者連絡先	所 属：総務課 給与係
		名 称	○○○○株式会社														氏 名：石川 太郎
		代表者の職氏名															電話番号：0767-74-1234（内線）

給与所得者	住所	氏名	受給者番号 （必要の場合記入してください）	生年月日	切替希望月等
	中能登町 末坂1部1番地	中能登 太郎	00001	(昭)・平 ○年○月○日	10 月分から特別徴収します。 （納期限は翌月10日です） 普通徴収税額の 2 期分まで納入済みです。
	中能登町			昭・平 年 月 日	□ 月分から特別徴収します。 （納期限は翌月10日です） 普通徴収税額の □ 期分まで納入済みです。
	中能登町			昭・平 年 月 日	□ 月分から特別徴収します。 （納期限は翌月10日です） 普通徴収税額の □ 期分まで納入済みです。
	中能登町			昭・平 年 月 日	□ 月分から特別徴収します。 （納期限は翌月10日です） 普通徴収税額の □ 期分まで納入済みです。
	中能登町			昭・平 年 月 日	□ 月分から特別徴収します。 （納期限は翌月10日です） 普通徴収税額の □ 期分まで納入済みです。

【提出･問い合わせ先】
〒929－1692 石川県鹿島郡中能登町能登部下91部23番地
中能登町税務課 住民税担当 TEL 0767(72)3136

※普通徴収の納期が未到来の分について、特別徴収へ切替えができます。
（但し、各納期間近の際は切替が間に合わない場合がありますので、事前にご確認ください。）

1期：6月30日 3期：11月2日
2期：8月31日 4期：2月1日